

6/4 東RC

◎ 出席報告

会 員 数	69名	出 席 率	函 館 北	5月8日	85.29%
出 席	44名		函 館 東	5月7日	96.88%
欠 席	25名		函 館	5月2日	自主休会
他クラブ出席	14名		函館五稜郭	5月3日	祝日休会
出席合計	58名		函館亀田	5月6日	祝日休会
除 外 者	1名				

次回・6月5日

「江 差 の 歴 史」

プログラム

江差町議会議員 打越 東亜夫 氏



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

ハーバード G.ブラウン 国際ロータリー会長テーマ

真心の行動 Act with Integrity

慈愛の奉仕 Serve with Love

平和に挺身 Work for Peace

中野 亮会長テーマ ○



5月29日卓話 平方 亮三氏

《第1587回例会》 第45号 6月5日(水)

本日のプログラム

「江 差 の 歴 史」

江差町議会議員 打越東亜夫 氏

★会 長 中野 亮 ★幹 事 遠藤尚孝

例会場：函館国際ホテル 〒040 函館市大手町5-10 TEL 23-5151  
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務所：函館市大手町5-10 二子ビル3階 23-3870

1995～1996 &lt;第1586回例会&gt; 第 44 号

5月29日の記録

◎司 会 中野 亮 会長 ◎斉 唱 我等の生業

◎ビジター 大阪天満橋R.C. 松本 忍君、函館R.C. 森川順治君・岡 勝之君、函館東R.C. 横山俊久君・藤間栄三君・信田 明君・佐川啓一君・伊藤みつさん・小野孝良君、函館五稜郭R.C. 本田元清君・福岡英雄君・高松雅彦君・酒井正人君、函館亀田R.C. 小島悦郎君

◎ゲスト 版画家 平方 亮三氏

◎会長報告 中野 亮 会長

○先週は26日に移動して野外例会を行いました。参加の皆様ご苦勞様でした。大変楽しい一日でした。

◎幹事報告 遠藤 尚孝 幹事

- 千葉港R.C. から会報が届きました。回覧致します。
- R I アジア大会のご案内を致します。10月25日、ご希望の方は幹事までお願いします。
- 他クラブ情報…6月4日(函館東R.C. は夜間例会に変更します。
- 本日最終クラブアッセンブリーのご案内を致しました。各委員会委員長は活動報告書ご提出の準備をしてお参加下さい。また次年度委員長の皆様は活動報告書の準備としてご参加下さい。
- 次年度ロータリー手帳が届きました。ご利用希望の方はご自由にお持ち帰り下さい。

◎親睦活動委員会 南木 哲雄 委員長

ニコニコBOX投入報告

- 中野 会長……26日の移動例会、ご苦勞様でした。
- 新 会員……田守さんが席にいたので。
- 森(秀) 会員……なんとなく協力させていただきます。
- 遠藤 幹事……移動例会、天気も良くご苦勞様でした。
- 田守 会員……6月1日からPHSが函館でサービスします。
- 石川 会員……BOXに協力。
- 飯田 会員……ホームクラブ欠席がちのおわび。
- 南木 会員……家族例会ありがとうございました。
- 藪下 会員……BOXに協力。
- 佐々木(公)会員… ”
- 鈴木 会員…… ”
- 西尾 会員…… ”
- 松橋 会員……小林さんより記念品をいただきました。ありがとうございます。います。
- 清水 会員……先週のシャロレー牧場、大変楽しかったです。
- 小笠原会員……BOXに協力。
- 金子 会員…… ”
- 村井 会員…… ”

◎情報委員会

★G・S・E派遣

A. G・S・Eの目的

営業並びに専門職業の分野で、優秀な人材を5週間派遣して、派遣先のロータリアン、その家族、或いはその地域のいろいろ

な人々との交流を通じて、アメリカの地域社会の制度、国民制、文化、経済、専門職業の業態などを学習する機会を与えます。このGSEプログラムは国際理解、友好親善を深めるための教育効果が極めて大きい体験プログラムです。

#### B. 派遣時期

当地区から米国5690地区への派遣は、1997年4月初旬から5月初旬までの5週間を予定しております。又、5690地区からの受け入れは1997年5月初旬から6月中旬を予定しています。

#### ★情報集会(旧・家族集会)

夜間に10人程度の小人数のロータリアンが集まり、リーダーを選びくつろいだ雰囲気、ロータリーのことについて話し合う会合で、家庭集会・炉辺会合(Fireside Meeting)の用語が使われていましたが、1984年「手続要覧」英文が“Informed Group Meeting”に変わったときに「座談会」と訳され、その後邦訳だけが1989年「手続要覧」で「家庭集会」に、1995年「手続要覧」で「情報集会」に改められました。

日本では家庭で開かれることが殆どない実情から、英文“Informed Group Meeting”の意味に忠実な訳に改められたものと思います。

10人程度の小人数のロータリアンが、リーダーを選び、夕食を共にしながら、くつろいで、ロータリーのことなどを話し合う会合ですから、親睦を深めるためにも、ロータリーのことをより良く知るためにも効果的な会合です。

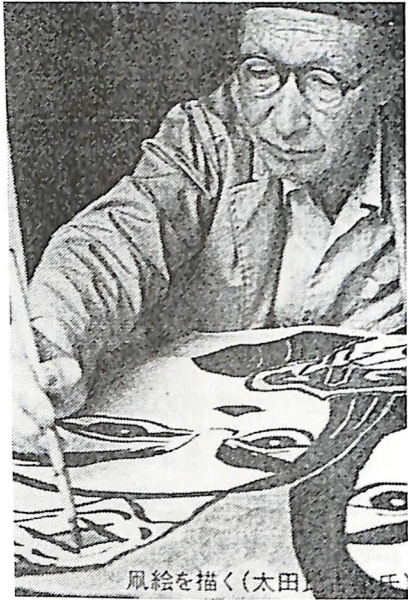
#### ◎卓話 「太田比古象、蝦夷凧とその生涯」 版画家 平方 亮三 氏

本日の卓話は、蝦夷凧づくりで著名な故・太田比古象さんのひととなり、太田さんと親交の深かった版画家・平方亮三氏に語っていただきました。

太田比古象さんは青森県の津軽に生まれ、子供の頃から大の凧好き。しかし本格的に凧づくりをはじめたのは50歳を過ぎてから。「友達と一緒にやっていた会社が失敗して、財産をすべて失ったとき、世の中がいやになりましたね。さいわい、子供たちもみなひとりだちしていたし、これからの人生は、自分の気持ちに忠実に生きようと考えたら、子供のときに好きだった凧が無生につくりたくなってね。ぼくらは、子供のときから青森には青森の、弘前には弘前の、函館には函館の凧があるもんだと思っていたんですが、北海道には残念ながら郷土凧がなかったんです。そこで北海道らしい凧をつくろうと、図書館へ行って古文書を読んだり、風景を絵にしてみたりしたが、どうも凧絵になりづらい。単純にアイヌを題材にすれば、凧絵になるのですが、北海道の民芸という熊とアイヌばかりなので、かなり抵抗がありました。でも一冊の本に出会ったとき、そんな気持ちが吹っ切れました。それは掛川源一郎さんと更科源茂さんのお二人で出版された『アイヌの神話』という本ですが、その写真がすばらしかったですね。それを見たとき、これが蝦夷凧の第一号だ!と感じましたね。」と、生前の太田さんは語っておりました。

平方氏はそんな太田さんの生涯を、凧というものづくりを通して、自分の気持ちをどういう風に伝えようかということ、真剣に、純粹にやられていた方と評しております。また、函館という街に人一倍の愛着をもち、函館の文化を育み、凧を通して人生を楽しむ方法を摸索した方とも付け加えております。

平方氏によれば、太田さんは「港街函館は素晴らしい街なのだから、これからも良い凧をつくろう…」と言い続けながら逝ってしまったそうです。



風絵を描く(太田比古象氏)

風絵を描く(太田比古象氏)



蝦夷風

◎ 出席報告

会 員 数	69名	出 席 率	函 館 北	5月15日	82.35%
出 席	31名		函 館 東	5月14日	94.90%
欠 席	38名		函 館	5月9日	95.23%
他クラブ出席	25名		函館五稜郭	5月10日	100.00%
出席合計	56名		函館亀田	5月13日	96.15%
除 外 者	1名				

次回・6月12日

プログラム

「卓 話」



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

ハーバード G.ブラウン 国際ロータリー会長テーマ

真心の行動 Act with Integrity

慈愛の奉仕 Serve with Love

平和に挺身 Work for Peace

中野 亮会長テーマ ○



6月5日卓話 打越東亜夫氏

## 《第1588回例会》 第46号 6月12日(水)

### 本日のプログラム

「新入会員卓話」

眞部 英之 会員

★会 長 中野 亮 ★幹 事 遠藤尚孝

例会場：函館国際ホテル 〒040 函館市大手町5-10 TEL 23-5151  
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務所：函館市大手町5-10 二チロビル3階 23-3870